

石川県高次脳機能障害 相談・支援センターの紹介

(H19年4月～)

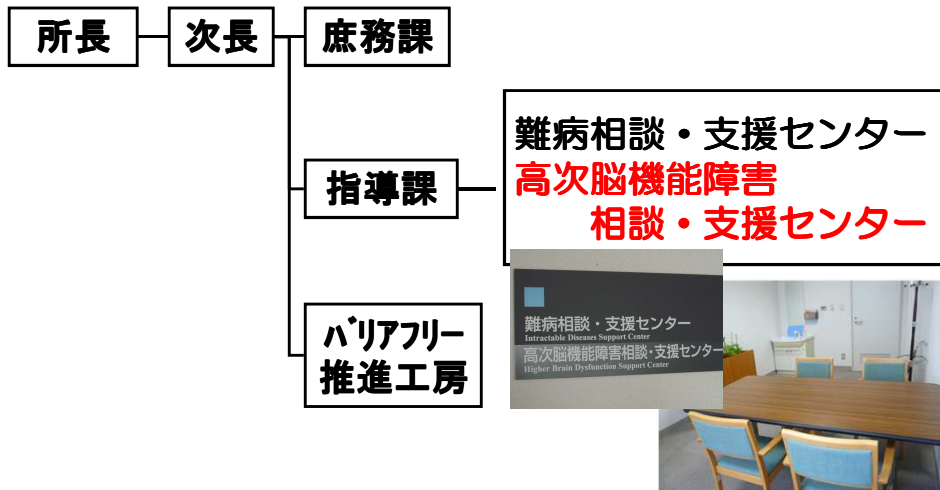


高次脳機能障害相談・支援センター の場所



高次脳機能障害相談・支援センター の位置づけ

(リハビリテーションセンター内に設置)



高次脳機能障害相談・支援 センターの活動

- 1 相談
- 2 生活支援教室
- 3 家族教室
- 4 関係者研修
(専門職研修、普及啓発研修、
支援関係者連絡会)
- 5 情報の発信



1. 相談

- 障害や日常生活上の悩みなどに関する 相談、家族会、医療機関、福祉制度などの情報を提供します。
- 保健師、心理相談員その他、内容によっては理学療法士、作業療法士が相談に応じます。
- 継続的に支援が必要な方は、地域の保健福祉センター、医療機関、障害者職業センター等関係機関と連携して支援します。



相談時間

月曜日～金曜日 8：30～17：15

土曜日 8：30～12：30

(面接相談は月～金曜日まで)

相談方法

電話、面接、ファックス





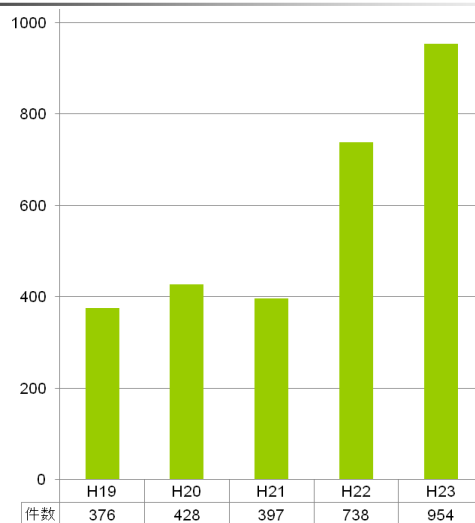
相談件数 (H23年度)



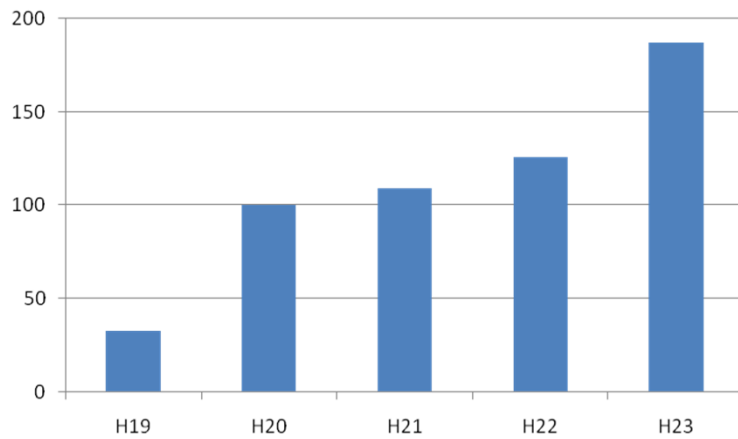
電話	527
面接	316
FAX等	40
訪問等	71
計	954 (実人数112)



相談件数の推移



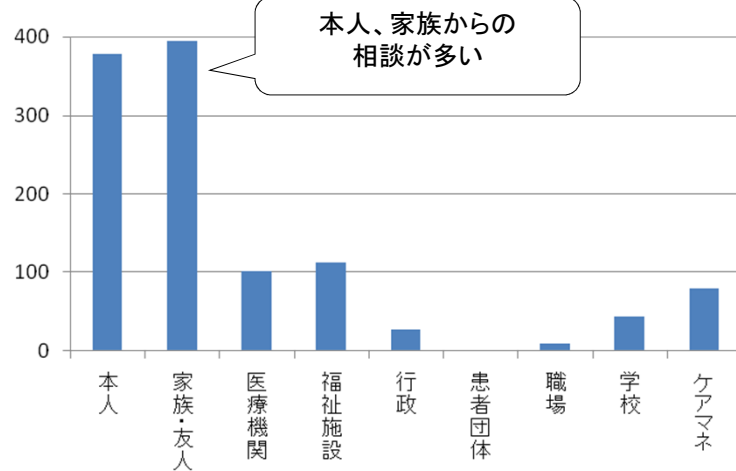
リハビリテーションセンターPT・OT との連携件数



相談者

(H23年度)

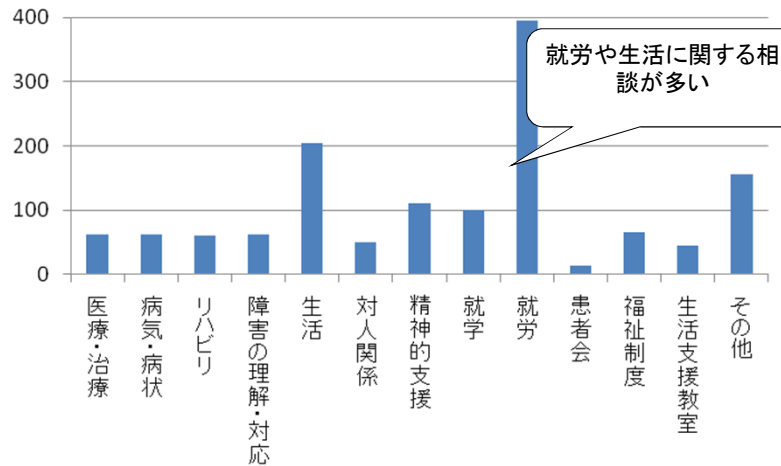
延
件
数



相談内容

(H23年度)

延
件
数



2. 生活支援教室

(H19年8月～)

- 目的**: 当事者同士の交流や活動を通じ、
障害の自己認識の促進、代替手段
活用のための情報獲得を行い、安定
した地域生活への移行を図る
- 対象者**: 高次脳機能障害があり、社会参加が
困難な65歳未満の在宅生活者
- 日時**: 毎週水曜日 10時～15時
- 場所**: ほっとあんしんの家
- スタッフ**: 作業療法士、保健師、心理相談員等

生活支援教室の開催場所 (ほっとあんしんの家)



バリアフリーになっており、
それぞれの能力に応じた
生活環境を体験できます。



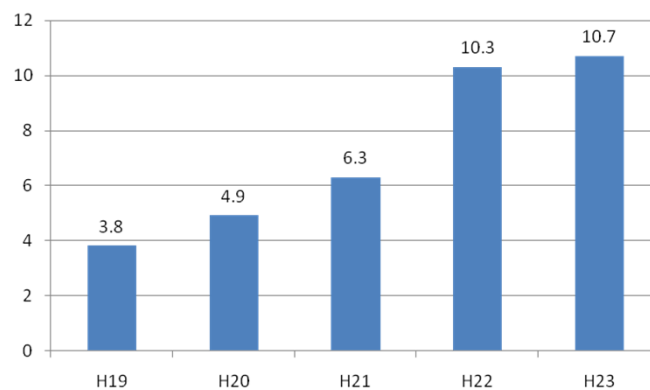
生活支援教室の活動内容

- ・当番が司会・進行
- ・スピーチ
(1週間の振り返りと テーマ別スピーチ)
- ・体操、レクリエーション
(間違い探し、風船バレー 等)
- ・外出訓練 (地域散策、ボーリング 等)
- ・グループワーク
(外出等の行事に向けて計画作り 等)



生活支援教室 (H19年8月～)

- ・実人数:24名 延人数:1696名
- ・教室1回あたりの利用人数の推移



生活支援教室終了者の転帰

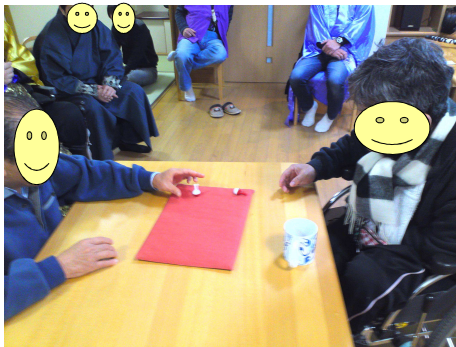
- 就労継続支援事業A型 2名
- 就労継続支援事業B型 3名
- 就労移行支援事業 1名
- 職業訓練 1名
- 専門学校 1名
- 通所介護・訪問リハ 2名
- 自宅生活 3名



外出



クリスマス会



創作活動



3. 家族教室



(H23年度)

内容	講師	参加人数
・高次脳機能障害とは ・家族会紹介	・リハビリテーションセンター 作業療法士 ・患者と家族の会 つばさ	11名
記憶・注意障害とその対応	リハビリテーションセンター 作業療法士	9名
遂行機能障害・社会的行動 障害とその対応	リハビリテーションセンター 作業療法士	8名
使える制度について	金沢赤十字病院 ソーシャルワーカー	14名
就労支援について	金沢障害者就業・生活支援センター	13名
・家族の立場から ・家族会紹介	患者と家族の会 つばさ	4名

H24年度は2地区に分かれて各1回ずつ開催。

4. 関係者研修



(H23年度)

内容	講師	参加人数
専門職研修 (高次脳機能障害の 評価の解釈と介入方法)	東京都リハビリテーション病院 作業療法士 坂本 一世 氏	110 名
普及啓発研修会 (ご家族の体験談 ~就労までの取り組みと 今~)	全国柔道事故被害者の会 小林 恵子 氏	60 名

支援関係者連絡会

(H23年度)

地区	内容	講師	参加人数
金沢	<ul style="list-style-type: none"> ・高次脳機能障害について ・医療機関での治療、リハビリテーションの実際 ・高次脳機能障害の方の退院に向けての支援について 	<ul style="list-style-type: none"> ・リハビリテーションセンター 医師 ・金沢医科大学病院 作業療法士 ・済生会金沢病院 ソーシャルワーカー ・生活支援センター雪見橋 相談支援専門員 	29名
加賀	<ul style="list-style-type: none"> ・高次脳機能障害の方の地域での支援について 	<ul style="list-style-type: none"> ・やわたメディカルセンター 作業療法士、ソーシャルワーカー ・小松療育園相談支援センター 相談支援専門員 	14名
能登	<ul style="list-style-type: none"> ・高次脳機能障害相談・支援センターにおける相談者の実態 	<ul style="list-style-type: none"> ・公立能登総合病院 作業療法士 ・恵寿総合病院 ソーシャルワーカー ・ピアサポート北のと 相談支援専門員 	12名

5. 情報の発信

- ホームページの運営
- センターニュースの発行(年2回)



高次脳機能障害者と家族の会 「つばさ」

- 月1回 定例会
料理教室やキャンプ、クリスマス会等も開催
- 当事者会員 15名
賛助会員 11名

